

## 線形探索

- \* データの先頭から検索
- \* メリット
  - \*
- \* デメリット
  - \*

---

## 二分探索

- \* データの中央の値と検索したい値を比較し絞り込んでいく
- \* メリット
  - \*
- \* デメリット
  - \*

---

## ハッシュ法

- \* データの格納場所に対応する整数（ハッシュ値）を割り当てて、このハッシュ値の表を使ったデータを検索する
- \* ハッシュ値の衝突が少なくデータを配置できれば高速に検索できるが、すべてが衝突した場合が線形探索と同じになる